

萩野町内会だより

第1号

令和7年1月6日

発行：萩野町内会

文責：会長



新年明けまして
おめでとうございます



町内会々員の皆さま方にはつつがなく健やかに新年をお迎えの事とお慶びを申し上げます。

新年早々から私事で大変恐縮ですが、11月末頃から喉に違和感と痰がらみだし、間もなく家族の持病が悪化して診察を受けると「コロナウイルス感染症」と診断され、慌てて自身もかかりつけ医療機関を受診すると主治医から「残念ですが陽性です。」との宣告と共に治療薬のゾコーバと対症療法薬を投薬され自宅療養を経験しました。

何が大変、と言っても…周りに感染させない為の手順に戸惑うばかりでしたが、優しい周りからの差し入れ等々のご支援にコミュニティの絆を本当に嬉しく実感しました。



外出時にはチョッと面倒な感染予防が増えたもののその予防意識と手順の徹底は、恐れるばかりで無く楽しく出来る事がたくさん有り、地域の“元気”と“絆”で地域の活性化は図れます。

みんなが安心して楽しく暮らせる地域社会の構築は、そこに暮らす住民一人独りの思いをひとつにする努力と連携で達成が出来ます。

その事を証明したのが先の選挙です。数の力で押し切っていた自民党政治も説明をする政治に変わりつつ有り、物事を決めるのに自民一強時より時間は掛かりますが、そこは主権者たる我々の我慢が何より肝要です。

何をどの様に決めるにもみな様方の参加が必要です。賑やかで活気ある町内会運営に…みな様方のご協力とご参加をお願い致します。

萩野町内会 総会のご案内!!

“月日に関守なし”先の総会からもう一年が過ぎて、今年も会員みな様の「思いと声」を町内会運営に反映させる町内会総会の時期になりました。

各会員みな様にはそれぞれに事情は有かと存じますが年1回の総会で、開催日までに十分な時間も有ります事からスケジュール調整にて多くのご参集をお願いします。

尚、総会後の「交流会」を計画しております。みな様方の参加で運営が叶う町内会活動です。忌憚の無いご意見をお願いします。



開催日：令和7年2月11日(火)
10時より

どんど焼きのお知らせ

松の内が明ける 1月7日(火)8時～

今年も神社境内裏で「どんど焼き」を行います。

正月飾りや縁起物等を一箇所に積み上げて燃やし、その煙や火の粉にあたる事で、「家内安全」「無病息災」「五穀豊穡」「子孫繁栄」等々、少しばかり欲張りな祈願をしたく会員皆様のご参加をお待ちしております。



神事からの名残の様で最近では宗教的意味あいが無くなっていますが、日々の生活の区切りとして恒例に習い神社の境内で松飾りや神棚のお札などの火の粉にあたっては如何ですか…



メリー
クリスマス

サンタクロースが 来ました。

12月25日、道新の函館リークリスマス!!』と大きな声をかけての訪版でも報道のありました大野農業高校ボランティア部の活動の一環で大野地区に独り暮らしをする高齢者宅を訪ね、愛と感謝に笑顔をお届ける「サンタクロース活動」が12月24日に行われました。

当該事業も今年で36回目と回を重ね、当日は園芸福祉課の小林さんと山田さんに引率の加藤先生の3名で、萩野町内会の高齢者宅を回り赤白のシクラメンの鉢植えと手作りのカップケーキを手土産に玄関前で満面笑顔を添えて「メ



ンが今年も花を付け元気ですヨ!! とか葉はいっぱい出たのに花が少ない等々シクラメンの管理法の情報交換にも応じ「お花の育て方が上手なのですネ!!」等々すぐに打ち解けていました。

大野地区の独居対象宅は増加傾向ですが萩野地区では鬼籍入った人も居ますが世帯を別にしていた子供さんとの同居で独居宅は4軒も減少し家族構成としては好転状態にあります。

『あとかき』

年末のNHKスペシャルで岸信介の自己絶対化的発言にモヤモヤした気持ちを引きずったまま正月のお雑煮を食べた。政治は主権者の幸せの為に有るのに、この度、札幌市は除排雪事業を町内会未加入者の増加で、町内会との費用折半



案している。除排雪事業の話を未加入者増加にすり替えている様な気がする。公益事業で有ればこそ市は、受益者が等しく負担出来る方法を考え、理解を得るべく汗を流し受益者にお願いする事が肝要と思うが、安直に住民福祉のレベルを下げるより、これ迄たのに不公平感を是正出来ないで、費用折半をみとした町内会の為にも加入者の推進などサポートに努めるべきでは…(町内会長)